



大井川・安倍川流域の「伝統の舞」が集結

第3回 夜っぴとい神楽が開催されました

安倍川、大井川の流域には多くの神楽が伝承され、総称して「駿河神楽」とよばれています。これら古典芸能は、後継者の不足など共通の問題を抱えながらも、現在も精力的に活動が続けられています。

11月18日、各地の神楽保存会8団体が徳山コミュニティ防災センターに集結し、舞を披露しあう「夜っぴとい神楽」が開催されました。当町からは梅津神楽保存会と徳山古典芸能保存会が参加し、三宝の舞、五躰龍の舞など10の舞を披露しました。会場を埋め尽くす来場者の中、全体で27の演目が舞われ、夜遅くまで続く華麗な舞の姿に、大きな拍手が起こっていました。情報交換など、各地の保存会同士の交流も盛んに行われていた催しでした。



厳かな雰囲気「三宝の舞」(梅津神楽)



↑五躰龍の舞(徳山神楽)
←勇壮な火の舞(徳山神楽)

芸能音楽発表会・芸術作品展示会(第2部)が開催されました

写真右下…健康増進施設での芸術作品発表会の様子
写真左上…町文化会館での芸能音楽発表会の様子



11月19日、町文化会館を会場に平成18年度産業文化祭「芸能音楽発表会 第2部」が開催されました。

10月29日に第1部が行われ、今回が2回目となります。

町内の舞踊やコーラスなどの各種団体のみなさんが、日頃から練習してきた成果を存分に発揮し、華麗な舞や高らかな歌声を披露していました。

また、10月下旬から11月下旬にかけて、町文化会館、健康増進施設、町民ギャラリーのそれぞれの会場で、芸術作品展示会が開催されました。(文化会館・健康増進施設は第2部)

町内から集まった写真や絵画、生け花など様々な展示物が並び、来場者は目を見張る作品の数々に、感心した様子で見入っていました。

珠算検定の合格者を紹介します

都道府県商工会連合会及び全国商工会連合会主催による第143回商工会珠算検定が、11月19日に中川根商工会2階で行なわれました。

今回の試験には11人が受験し、7人の方が合格されました。

みなさん、おめでとうございます。

合格者は右表のとおり(受験番号順・敬称略)

本小=本川根小学校 中中=中川根中学校

南部小=中川根南部小学校



1級合格の栗下美佳さん

珠算検定試験合格者

■ 1級合格者

栗下美佳 (中中2年)

■ 3級合格者

丸山かなみ (南部小6年)

■ 4級合格者

鈴木里奈 (本小6年)

植村綾乃 (南部小5年)

中野志保 (南部小5年)

小林花菜 (南部小5年)

■ 6級合格者

森永まゆり (本小4年)